



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月28日

上場会社名 NCS&A株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9709 URL https://ncsa.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 辻 隆博
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員常務 経営戦略室長 (氏名) 小林 裕明 (TEL) (06)6946-1991
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	4,676	△4.9	159	△12.5	185	△8.4	37	△89.1
2020年3月期第1四半期	4,915	19.0	181	—	202	—	340	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 117百万円(△66.7%) 2020年3月期第1四半期 351百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	2.03	—
2020年3月期第1四半期	18.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	17,004	9,201	54.1
2020年3月期	17,599	9,524	54.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 9,201百万円 2020年3月期 9,524百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	24.00	24.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正につきましては、本日(2020年7月28日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,500	△13.0	650	△27.5	700	△31.0	600	△47.1	32.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日(2020年7月28日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	20,000,000株	2020年3月期	20,000,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,674,937株	2020年3月期	1,674,937株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	18,325,063株	2020年3月期1Q	18,427,939株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、経済活動が大幅に制約を受け、先行きが極めて不透明な状況となりました。

当社グループが属する情報サービス産業におきましては、AI、IoT、ビッグデータ、RPA（ロボティックプロセスオートメーション）等の技術を利用して、新しい製品やサービス、新しいビジネスモデルを通じて価値を創造し、競争上の優位性を確立する「デジタルトランスフォーメーション（DX）」や、経済産業省が警鐘を鳴らしている「2025年の崖」問題（老朽化・肥大化・複雑化及びブラックボックス化した既存システムがDX推進の足かせとなり、ひいては国際競争への遅れや経済停滞に繋がる）などへの関心が高まっております。また、このたびの新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、移動の自粛や「3つの密」の回避などにより物理的な活動が制限される中、ITを活用したテレワーク化やコミュニケーションツールの普及が急速に進みました。この流れを受けて、今後につきましても、企業における「働き方改革」の実現に向けたIT活用がますます広がっていくものと思われま

す。このような環境のもと、当社グループは、前期に引き続き「主力ソリューションの商品力強化」及び「営業力の強化」を両輪とした「トップライン（売上）の拡大」を基本方針とし、安定した収益基盤の確立に向け、積極的な投資及び積極的な受注活動を推進いたしました。また、新型コロナウイルス感染症への対応といたしましては、顧客、ビジネスパートナー、社員及びその家族の安全確保・感染予防、感染拡大防止を最優先する方針のもと、社会インフラを担う企業の一端として事業継続に向けた対策を随時実施いたしました。

ホテルシステム事業につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受け、多くのシステム更新商談が滞っております。また、システム機器等販売につきましては、前期のWindows7のサポート終了に伴う更新需要の反動減、及び新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、受注が減少いたしました。

一方、自社開発製品であるシステムの可視化ソリューション「REVERSE PLANET（リバースプラネット）」につきましては、既存顧客の深耕やアライアンス先との協業を進め、大手金融機関への導入が決定するなど、売上は堅調に推移いたしました。「AAA（トリプルエー）」、「AIRS（エアーズ）」といった自社開発ツールを活用したマイグレーションサービスにつきましては、仕掛中の外資系保険会社向けの大型案件が順調に進捗するなど、新型コロナウイルス感染症拡大の影響は最小限に留まり、売上は堅調に推移いたしました。生産管理システム「Factory-ONE電脳工場」をはじめとした製造・流通業向け基幹業務パッケージの導入・カスタマイズ案件につきましては、積極的な受注活動により売上が伸長いたしました。また、政府の緊急経済対策に関連し、地方自治体向けに自社開発したパッケージソフトウエアの販売・導入が進み、売上及び利益に貢献いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期に比べ2億38百万円（4.9%）減収の46億76百万円となりました。利益面につきましては、営業利益は前年同四半期に比べ22百万円減少の1億59百万円、経常利益は前年同四半期に比べ17百万円減少の1億85百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前期に計上していた一過性収益（違約金収入1億55百万円）がなくなったこと及び法人税等調整額1億22百万円を計上したことにより前年同四半期に比べ3億3百万円減少の37百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は170億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億94百万円減少いたしました。流動資産は144億88百万円となり、4億26百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金の増加(6億63百万円)、仕掛品の増加(1億90百万円)、受取手形及び売掛金の減少(12億3百万円)、商品の減少(1億円)等であります。固定資産は25億16百万円となり、1億68百万円減少いたしました。主な要因は、投資有価証券の増加(92百万円)、繰延税金資産の減少(1億50百万円)、その他に含まれる保険積立金の減少(1億25百万円)等であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は78億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億72百万円減少いたしました。流動負債は41億58百万円となり、3億10百万円減少いたしました。主な要因は、その他に含まれる未払費用の増加(7億50百万円)、賞与引当金の減少(7億3百万円)、支払手形及び買掛金の減少(1億67百万円)、未払法人税等の減少(1億57百万円)等であります。固定負債は36億44百万円となり、38百万円増加いたしました。主な要因は、リース債務の増加(26百万円)、退職給付に係る負債の増加(14百万円)等であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は92億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億22百万円減少いたしました。主な要因は、利益剰余金の減少(4億2百万円)、その他有価証券評価差額金の増加(63百万円)等であります。

なお、自己資本比率は、前連結会計年度末の54.12%から54.11%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が当社グループに与える影響について、合理的に算出することが困難であることから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき算出いたしました。

詳細につきましては、本日(2020年7月28日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,422,874	10,086,647
受取手形及び売掛金	4,753,717	3,549,991
商品	246,807	146,767
仕掛品	263,133	453,245
その他	228,554	251,891
貸倒引当金	△357	△312
流動資産合計	14,914,729	14,488,231
固定資産		
有形固定資産	311,526	339,888
無形固定資産	366,769	355,884
投資その他の資産		
投資有価証券	806,196	898,795
繰延税金資産	455,964	305,082
差入保証金	299,701	297,543
その他	496,251	370,828
貸倒引当金	△51,671	△51,671
投資その他の資産合計	2,006,443	1,820,578
固定資産合計	2,684,739	2,516,351
資産合計	17,599,469	17,004,583
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	711,822	544,716
1年内返済予定の長期借入金	9,996	9,996
リース債務	66,220	72,658
未払金	1,395,755	1,248,130
未払法人税等	221,126	63,503
賞与引当金	1,022,870	318,942
役員賞与引当金	63,514	11,898
受注損失引当金	4,182	—
その他	973,348	1,888,432
流動負債合計	4,468,835	4,158,277
固定負債		
長期借入金	20,012	17,513
リース債務	80,511	107,378
退職給付に係る負債	3,483,944	3,497,946
長期未払金	21,970	21,970
固定負債合計	3,606,438	3,644,807
負債合計	8,075,273	7,803,084

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,775,100	3,775,100
資本剰余金	4,743,286	4,743,286
利益剰余金	1,847,800	1,445,251
自己株式	△495,232	△495,232
株主資本合計	9,870,953	9,468,404
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	165,703	229,698
為替換算調整勘定	1,875	△506
退職給付に係る調整累計額	△514,337	△496,097
その他の包括利益累計額合計	△346,758	△266,906
純資産合計	9,524,195	9,201,498
負債純資産合計	17,599,469	17,004,583

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	4,915,397	4,676,618
売上原価	3,687,586	3,480,100
売上総利益	1,227,810	1,196,518
販売費及び一般管理費	1,046,024	1,037,437
営業利益	181,786	159,081
営業外収益		
受取利息及び配当金	13,128	12,606
助成金収入	3,613	12,299
その他	5,026	7,489
営業外収益合計	21,768	32,395
営業外費用		
支払利息	204	156
保険解約損	455	5,959
その他	529	62
営業外費用合計	1,189	6,178
経常利益	202,365	185,298
特別利益		
違約金収入	155,820	—
特別利益合計	155,820	—
税金等調整前四半期純利益	358,185	185,298
法人税、住民税及び事業税	22,562	25,379
法人税等調整額	△4,866	122,666
法人税等合計	17,695	148,045
四半期純利益	340,489	37,252
親会社株主に帰属する四半期純利益	340,489	37,252

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
四半期純利益	340,489	37,252
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,286	63,994
為替換算調整勘定	2,446	△2,382
退職給付に係る調整額	18,725	18,240
その他の包括利益合計	10,884	79,852
四半期包括利益	351,374	117,104
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	351,374	117,104
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。